

2007年度(平成20年3月期) 中間決算説明会

2007年10月26日

 株式会社 日立物流

【お問合せ先】

総務・コミュニケーション本部 広報・社会貢献グループ

Tel: 03-5634-0307 Fax: 03-5634-0295

E-mail: koho@cm.hitachi-hb.co.jp

HITACHI

2007年度中間決算の概要



(単位:億円、端数四捨五入、()内は利益率(%))

	中間期			通期	
	実績	前年比(%)	計画比(%)	計画	前年比(%)
売上高	1,659	112	104	3,330	110
営業利益	(4.0) 67	118	117	(4.0) 134	114
経常利益	(4.1) 69	120	118	(4.1) 135	111
税引前利益	(3.9) 65	127	118	(3.9) 130	112
中間(当期)純利益	(2.2) 36	123	116	(2.2) 74	109
1株当たり配当	9円	+1円	—	18円	+2円

2007年度中間決算の概要<セグメント>



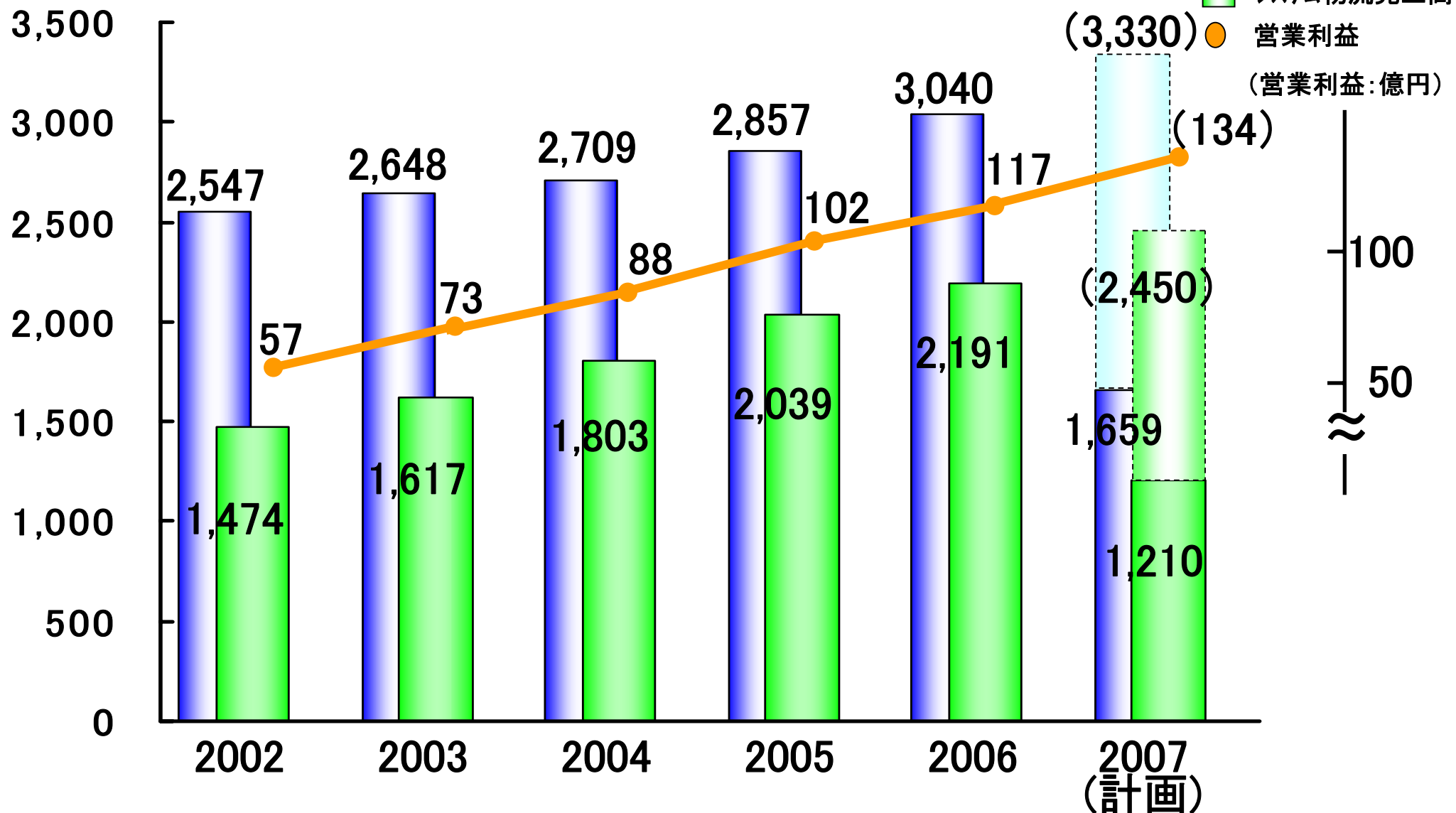
(単位:億円、端数四捨五入、< >内は構成比(%))

	売上高		営業利益	
	中間期実績	前年比(%)	中間期実績	前年比(%)
国内物流事業	<72> 1,200	114	91	116
国際物流事業	<22> 369	108	5	53
その他事業	<6> 91	104	8	120
(消去又は全社)	—	—	△38	—
合計	<100> 1,659	112	67	118

2007年度中間決算の概要<業績推移>



(売上高:億円)



2007年度中間決算の概要<財務指標等>



	2006年度通期	2007年度中間期
総資産 (億円)	2,083	2,110
純資産 (〇は自己資本比率(%)) (億円)	64 1,334	64 1,363
1株当たり純資産 (円)	1,191.96	1,216.63
1株当たり当期純利益 (円)	60.84	32.15
1株当たり配当(年間) (円)	16	18
自己資本利益率(ROE) (%)	5.2	(5.3)※
総資産利益率(ROA) (%)	3.3	(3.4)※
株価純資産倍率(PBR) (倍)	1.13	1.09
株 価 (円)	('07.3.30) 1,349	('07.9.28) 1,328

※ 年換算参考値



設備投資

(単位:億円)

	2006年度通期	2007年度中間期	2007年度通期(計画)
自家投資	126	42	130
(参考)賃借	119	239	285
減価償却費	76	40	81

物流センター面積

(単位:万㎡)

	2006年度通期	2007年度中間期	2007年度通期(計画)
国内	189	208	210
海外	41	44	50
合計	230	252	260

期末人員

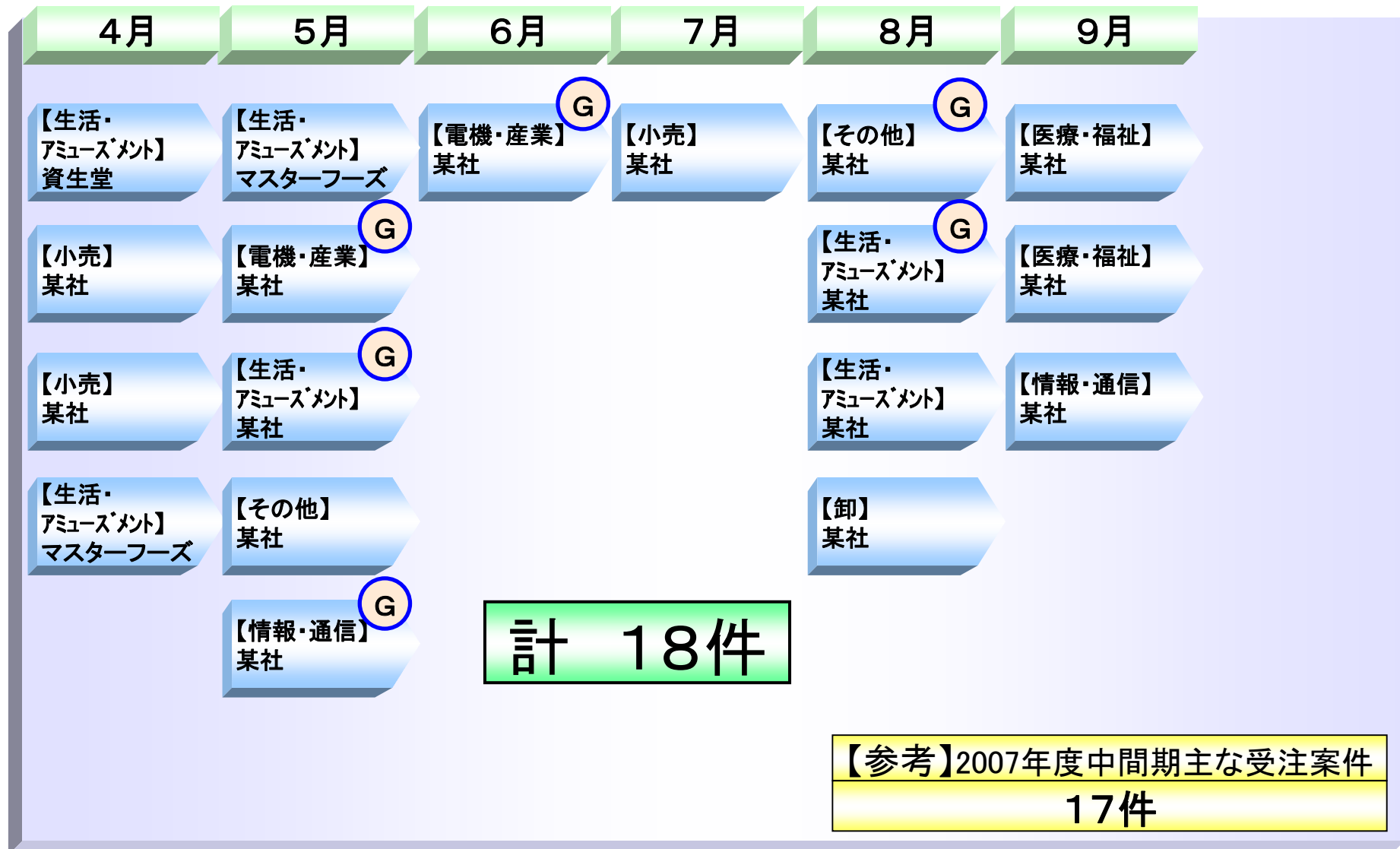
(単位:人)

	2006年度通期	2007年度中間期	2007年度通期(計画)
グループ総人員	22,332	23,962	24,700
連結人員	7,940	8,399	8,600



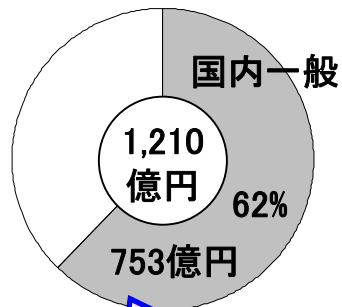
2007年度中間期 主な立上げ案件(一般顧客向け)

G グローバルシステム物流案件

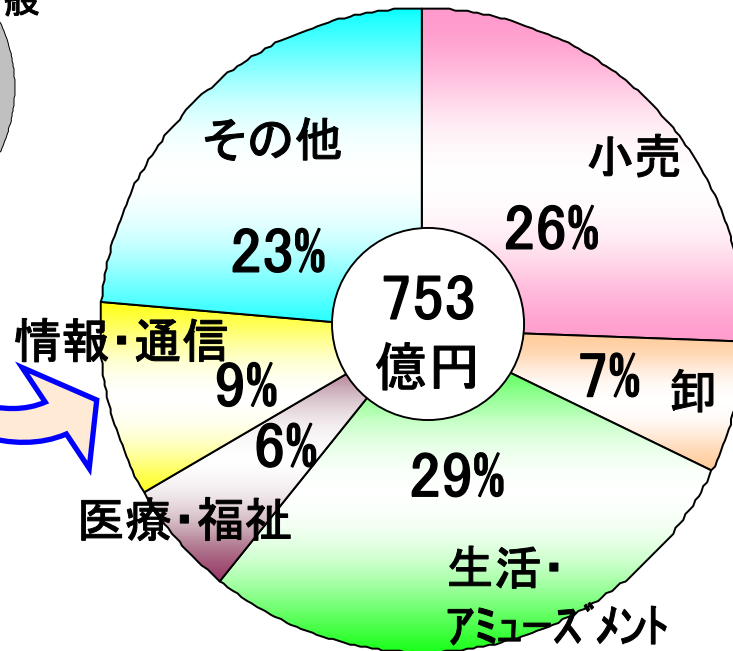


システム物流(国内一般顧客向け)業種別状況

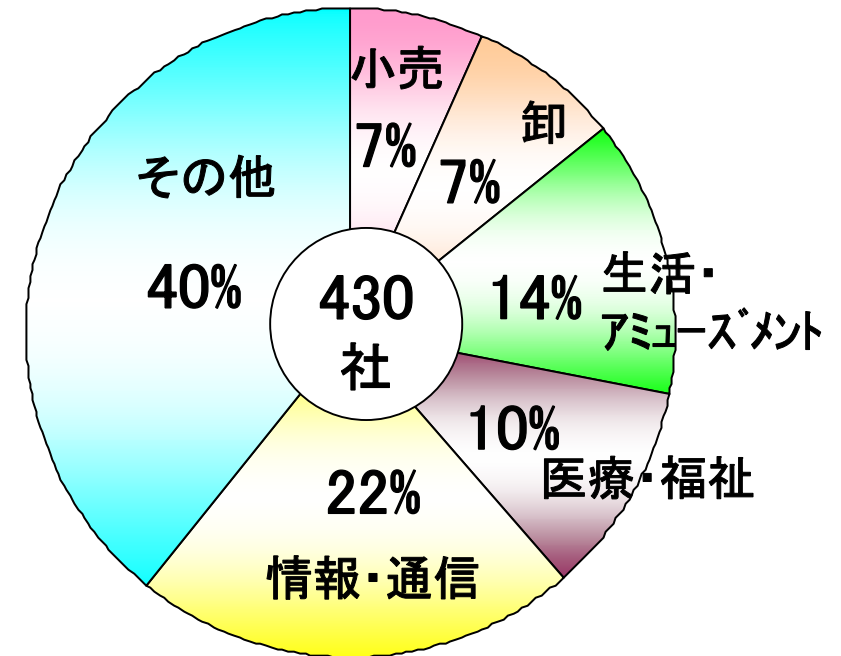
《システム物流売上高構成比》



《売上高構成比》

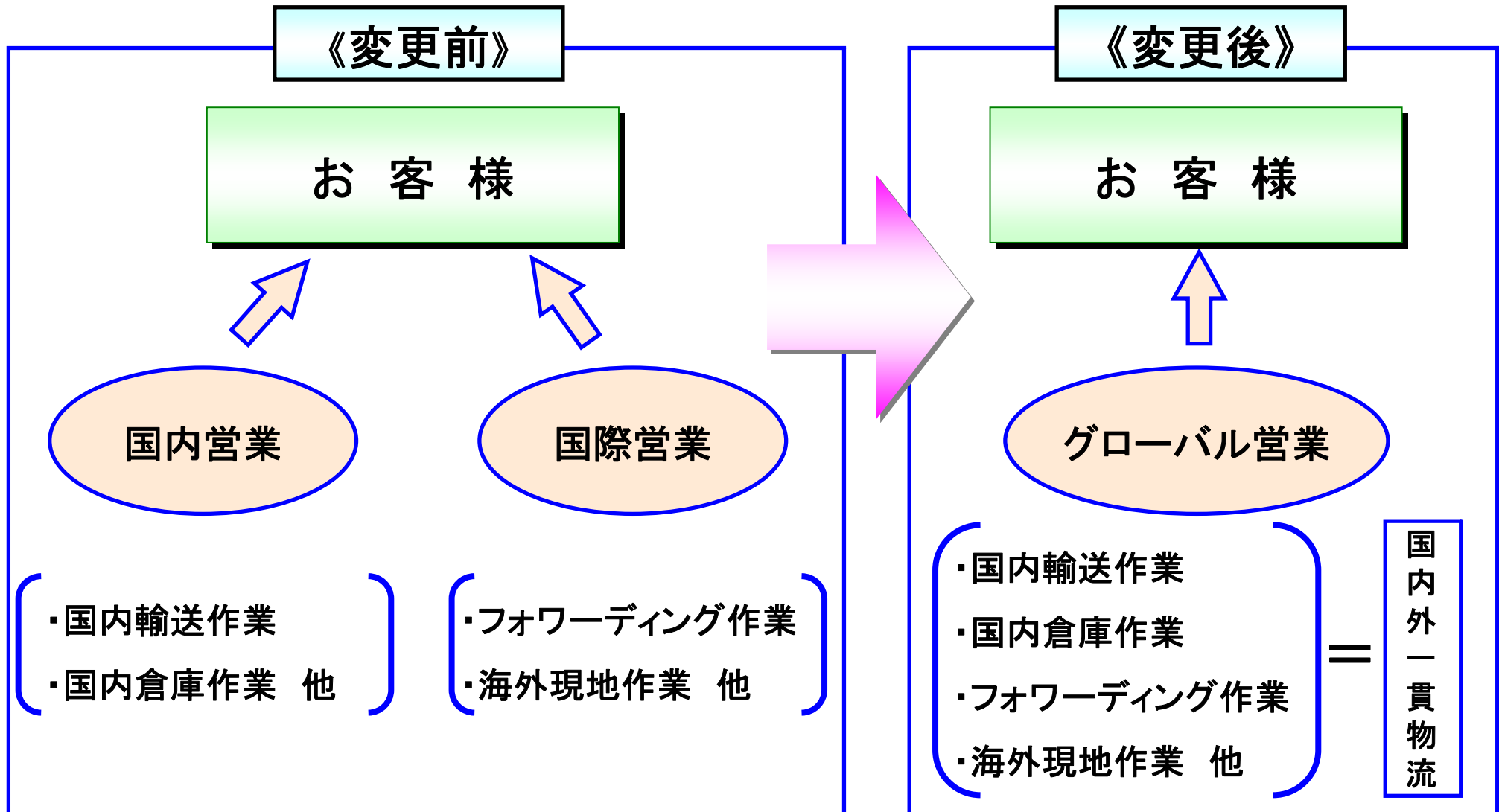


《顧客数構成比》





◆国内外一貫物流体制の構築(4/1付組織改革)



◆システム物流事業の推進(2007年度国内拠点整備)

北柏第2物流センター(仮称)



- 千葉県柏市
- 延床面積:約11,000坪
- 稼働予定:2008年6月頃
- 目的:(株)ファンケル他 新規顧客対応及び拠点の集約

新京浜物流センター(仮称)



- 東京都大田区
- 延床面積:約8,000坪
- 稼働予定:2008年秋頃
- 目的:東京湾岸地区の地理的利点を生かしたグローバルシステム物流事業の強化

中京物流センター(仮称)



- 愛知県春日井市
- 土地面積:約17,000坪
- 稼働予定:2009年
- 目的:中京地区システム物流事業の強化及び拠点の集約

◆システム物流事業の推進(2007年度海外拠点整備)

モンテレー物流センター



- メキシコ モンテレー
- 稼働時期:6月
- 延床面積:約2,500坪(賃借)
- 目的:ボーダー物流事業の強化

ドバイ事務所



- ドバイ ジュベル・アリ
- 開設時期:6月
(来年度現地法人化検討)
- 目的:中東ビジネスの基盤強化

インド事務所



- インド デリー
- 開設時期:8月
(今年11月に現地法人化予定)
- 目的:家電・自動車関連顧客の受注拡大

◆システム物流事業の推進

《アディダスグループの受注業務拡大》

- 拠点：首都圏東物流センター(千葉県野田市)
- 延床面積：1期棟 約24,000坪
2期棟 約11,000坪
(合計で当社最大規模)
- 内容：アディダスに加え、リーボック、ロックポートの3ブランドの国内物流業務を受注



◆重量物輸送作業

新型新幹線N700系の輸送作業



- 実施時期:07年3月～08年2月まで(予定)
- 作業内容:山口県～大阪府までの
海上及び陸上輸送作業
(累計112両)

英国向け鉄道車両の輸送作業



- 実施時期:07年8月～09年度まで(予定)
- 作業内容:山口県～英国までの
海上及び陸上輸送作業
(累計174両)

◆物流子会社再構築事業 他

資生堂物流サービス(株)の譲り受け



新社名：日立物流コラボネクスト(株)
本 社：東京都江東区
資本金：255百万円(当社90%)
人 員：約1,600人
拠 点：全国9ヵ所(賃借)
売上高：約170億円

東欧チェコの物流会社に資本参加で基本合意



社 名：ESA s.r.o(有限会社)
本 社：チェコ クラドノ
資本金：約4億円(出資比率：当社Gr51%)
人 員：約1,200人
拠 点：輸配送22拠点、倉庫5拠点
売上高：約130億円

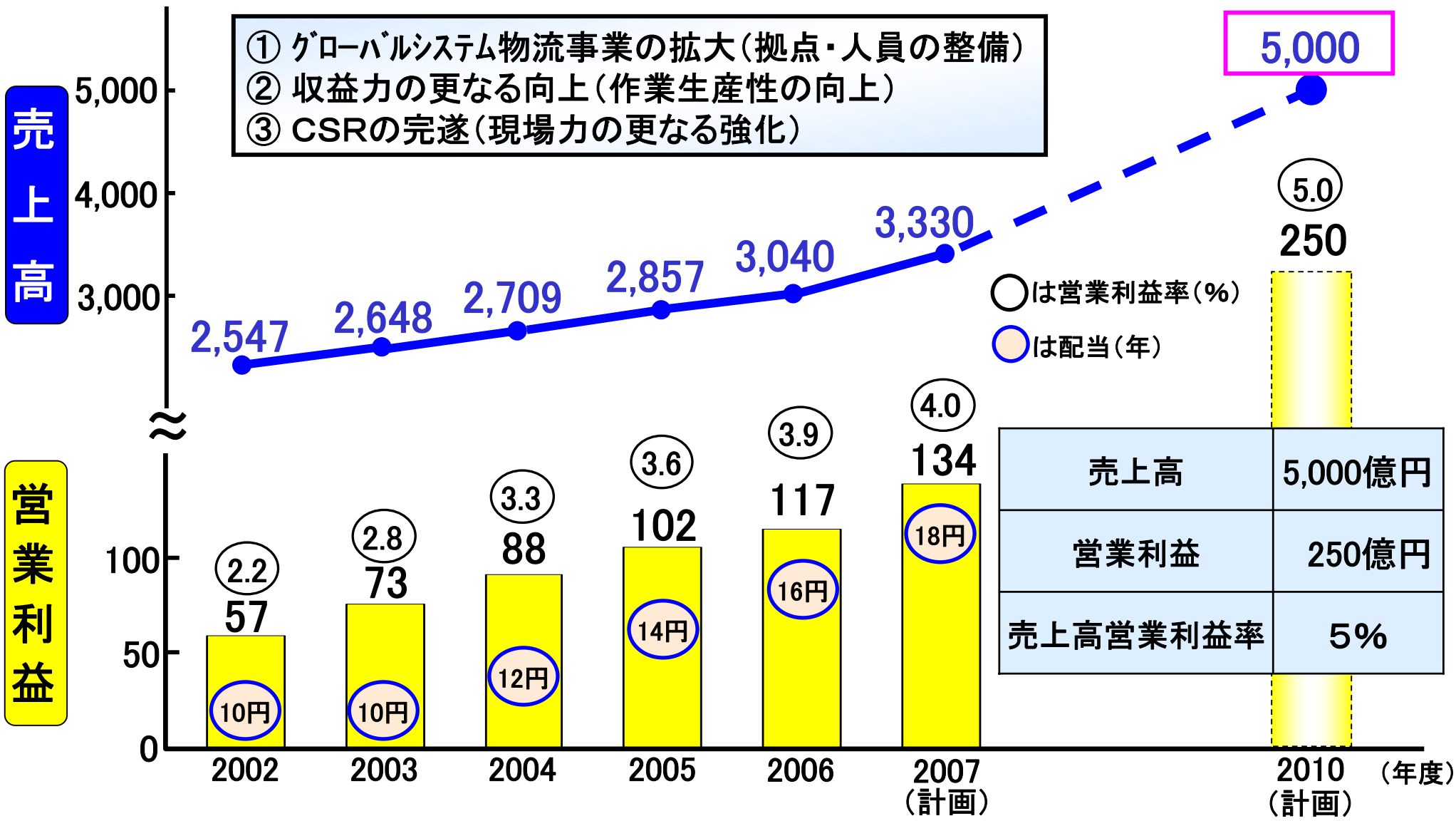
合 計 約 3 0 0 億円規模の売上拡大

今後の見通し<2010年ビジョン>



(億円/年) 【2010年ビジョン】

- ① グローバルシステム物流事業の拡大(拠点・人員の整備)
- ② 収益力の更なる向上(作業生産性の向上)
- ③ CSRの完遂(現場力の更なる強化)



売上高	5,000億円
営業利益	250億円
売上高営業利益率	5%